

10月31日さいたま市長メッセージ

【市長】

今日から、さいたま市の自動運転バスの実証実験がスタートします。

これから乗り込みたいと思います。

【係員】

今ちょうど手動(運転)です。

【係員】

ここから自動(運転)です。

【係員】

対向車の色は青でちゃんと出ています。

【市長】

本当だ。

【係員】

歩行者とかはピンク色で出たりしています。

かかりいん
【係員】

こういったものを^{すべ}全て^{にんしき}認識しながら^{すす}進む^{ほうこう}方向の^{けいろ}経路^よと呼ばれているものが^{みどりいろ}緑色
で^{せん}線が^ひ引かれています^{おも}と思いますが^{すす}これは^{はんだん}進んでいいよという判断をしています。

かかりいん
【係員】

こういう^{うご}動きが^{かん}ちょくちょく^{たいおう}こんな感じで対応することがあります。

しちょう
【市長】

^{じてんしゃ}自転車も^{はし}端によってくればいいですけどね。

しちょう
【市長】

^{なん}何キロで^{ある}歩いているかまで^{いっしゆん}一瞬にしてわかるんだ。

かかりいん
【係員】

^{はし}走らせると^{こうつうかんきょう}交通環境で^{いろいろくふう}色々工夫しないといけません。

しちょう
【市長】

ここは^{しゅどう}手動(運転)^{うんてん}でね。

かかりいん
【係員】

^{いちばん}一番の^{かだい}レベル4の課題はロータリーです。

しちょう
【市長】

そうか、動きがちょっと違いますよね、乗用車の動きとね(タクシーは)。

しちょう
【市長】

どうもありがとうございました。

かかりいん
【係員】

じかんと もう わけ
お時間取ってしまい申し訳ございません。

しちょう
【市長】

いま じどううんてん しじょう ひじょう はっしゃ
今ちょうど自動運転バスに試乗させていただきました。非常にスムーズに発車、ま

たストップができていて運転については非常に安心をしたところであります。

ただ、やはり歩行者の認知あるいは自転車、またさらには路上駐車の問題などもあり
あります。

これからいろんなケースのことを認識しながら、より安全な運行ができるのかなと
いうふうに感じたところです。

ぜひ皆さんにも乗っていただいて、この自動運転の乗り心地であるとか、あるいは

あんしんかん みな じしん たいかん おも
安心感みたいなことを皆さん自身でも体感していただければなというふうに思い
ます。